

優秀賞

【工法の種類】アイワン工法・
部分開口「真壁上下あき」(押入)

【応募者名】日本住宅耐震補強(株)



建築年:昭和44年
1階床面積:65.42㎡
2階床面積:24.84㎡
延べ床面積:90.26㎡



耐震診断値 補強前:0.53 補強後評価:1.02

改修工事費:105万円(設計監理費含む)

工事期間:2週間

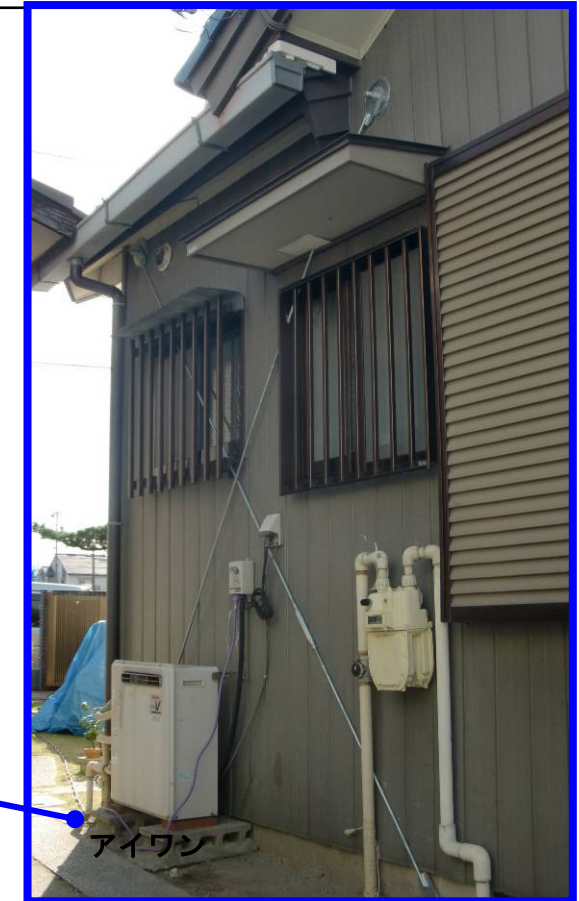
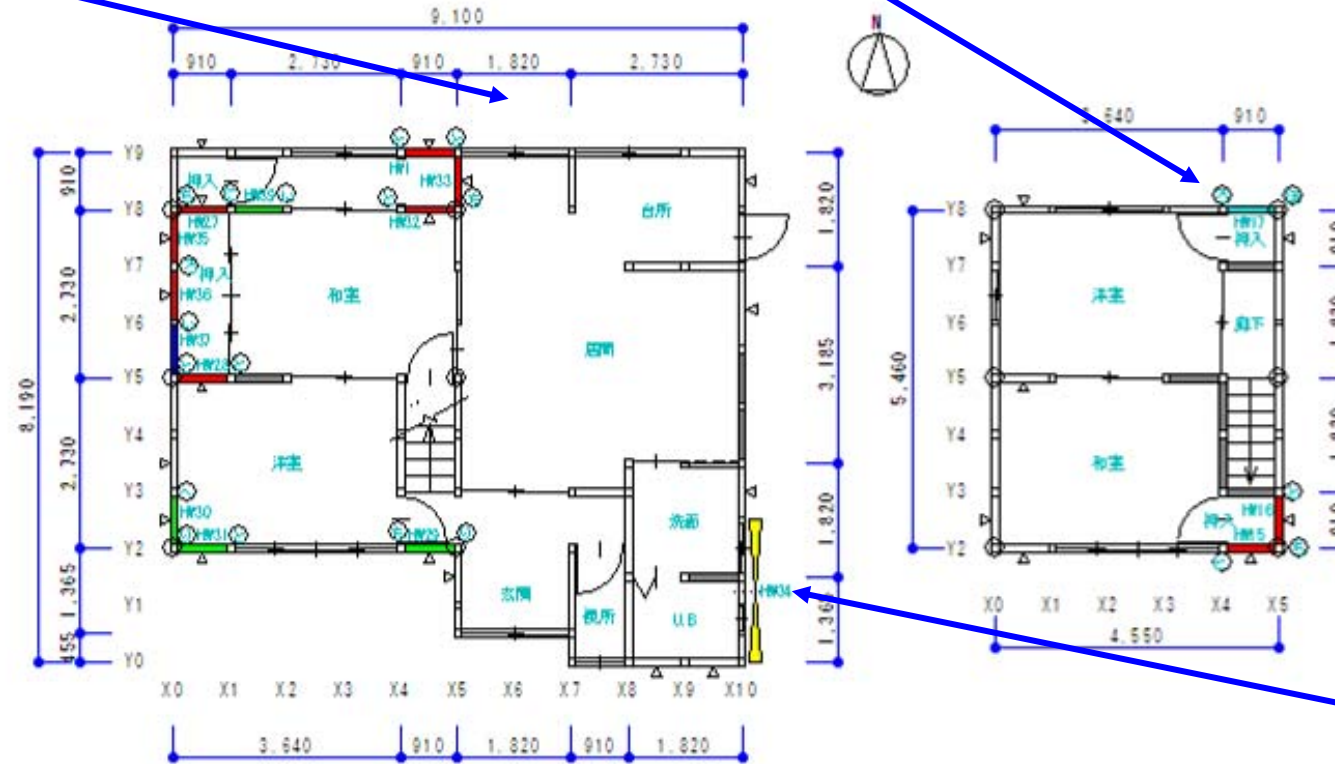
天井・床を部分解体し補強、それぞれ部分的な復旧でコストをかけない。仕上げに差がでてまた物を置くので気にならない。



天井



床



アイワン

安価に耐震改修を実現するためには、解体復旧を極力少なくすることが必須である。その点天井・床を壊さなくて良い部分開口「真壁上下あき」工法は使い勝手がよい。今回2階の押入れで中段を解体せずに補強できたのはコスト抑制に効果があった。
2階外壁直下を補強の重点箇所としているが、平屋部分(東)の配置バランスが悪くなるので「アイワン」工法により外部より補強をおこなった。

【講評】

外付け鋼製ブレースのアイワン, 土壁を残したまま入隅両側壁面の面材補強が可能なアルミアングルを用いた真壁上下あき工法を用い, 仕上げ材の撤去+復旧を最小限に抑えた効率的な耐震改修事例である。開口部の多い面にはアイワン, 2階外壁直下の内壁には上下あき工法という, それぞれの工法の特徴を活かした適材適所の工法選択と改修設計がなされている。安い改修の教科書的な事例であり, 優秀賞とした。